**令和７年〇月〇日**

令和７年度運輸部門の脱炭素化に向けた先進的システム社会実装促進事業

詳細資料（一次公募）

* *斜体の部分は削除して提出してください。*
* *各項に指定のページ数以内で記載してください。簡潔かつ分かりやすい記載に努めてください。*
* *文字サイズは原則として８～１１ポイント（基本的に斜体と同じポイント数）としてください。*
* *本頁の項目は１頁に収めてください。背景がクリーム色の箇所は一切変更しないでください。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **<実証事業の対象分野>*****※****公募要領 2.（1）の記載内容を参照すること。いずれかの対象分野を選択してください。各実証枠の併願はできません。* | □　電動農機 | **公募要領の****確認・同意** | □ 公募要領の記載事項について確認・同意した |
| **委託・補助の****区分** | □ 委託 |
| 該当するSDGs目標 | *提案内容は、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標のうち、どの目標に貢献する取組だと考えますか？目標番号を最大３つまで記入ください。最も貢献する目標番号には◎を記入ください。（参考：https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/index.html）*・目標XX（◎）・目標YY・目標ZZ |
| **<実証事業名>** |  *※全角40文字以内とすること（半角文字は２文字で全角１文字とする）**※英語版も併記してください。* |
| **<実証事業代表者>***※電話番号、E-mailｱﾄﾞﾚｽ等は半角英数字で記載してください* | **氏名*（上段フリガナ）*** | **生年月日** | **所属機関名・部局・役職名** |
| *カンキョウ　マモル**環境　守* | 1961年01月01日 | 株式会社○○　代表取締役社長*※所属機関については英名も併記してください。* |
| **所属機関所在地** | 〒111-1111　○○県○○市… |
| **中小企業の該当の有無/設立年/法人番号** | 該当or非該当 / XXXX年 / 9999999999999（中小企業に該当しない場合は法人番号のみ記載してください） |
| **電話番号** | **E-mailｱﾄﾞﾚｽ** |
| XX-XXXX-XXXX | 代表者：*mmmmmmmm@mm.mm.jp*（担当者：*mmmmmmmm@mm.mm.jp**、**mmmmmmmm@mm.mm.jp**）**※代表者以外に連絡が取れる者の連絡先を最大２つ記載すること。* |
| **<事業実施場所>***＊名称及び所在地* | *※事業の実施場所のほか、実証サイト等についても記載してください。* |
| **<地方公共団体との連携>** | **連携の有無** | **連携する地方公共団体** |
| □ | *○○府△△市 ◎**□□県××町**＊正式名称で記載してください。**＊地方公共団体が脱炭素先行地域に選定されている場合は、名称の後に◎を付してください。* |
| **連携する内容** |
| *＊100字以内で記載してください。* |

|  |
| --- |
| **<実証体制・組織>**　 |
| **№** | **構成機関名****（代表者を含む）** | **各構成機関の分担業務** | **各構成機関の****経費総額** |
| 123 | *※構成機関及び構成要素の上限は設定していないが、多すぎると代表者が責任をもって管理できなくなること、大型の技術開発資金が細分化され実証事業に影響するため、事業実施上欠かせない機関に限定すること。**例:**R工業株式会社**X環境株式会社**Y大学* | *※各欄の横幅は必要に応じて変更すること。（以下同様）* | (千円)*※提案課題の実施期間全体で使用する経費総額を記載すること。**（提出時、本但し書きは削除すること）**エフォートは、各実証従事者が本事業の実施に必要とする時間の配分率（％）であり、従事者の年間の全仕事時間（教育、医療活動等を含む）を100%とする。**氏名欄との対応が分かるように記入ください。* |
| **№** | **要素名又は****分担業務の名称** | **氏 名** | **所属機関名・部局・役職名** | **経費** | **エフォート** |
| *例：*123456 | *例：**分担業務1(A1)**分担業務2(A2)**分担業務3(A3)**業務分担4(B)**業務分担5(C)**業務分担6(D)* | *例：* *山田　豊**太陽　光**環境　守**自然　花子**・・・**・・・**・・・* | *例：**XX株式会社・技術部・部長**XX株式会社・事業部・主任**YY株式会社**ZZ大学・大学院理工学研究科・教授**・・・**・・・**・・・* |  (千円)*経費は要素単位（機関単位）で記入すること。従事者１人１人の経費の記入は不要。**\*\*,\*\*\***\*\*,\*\*\***\*\*,\*\*\***\*\*,\*\*\***\*\*,\*\*\***\*\*,\*\*\***\*\*,\*\*\** | 　(%)*エフォート（専従率）**\*\***\*\***\*\***\*\***\*\***\*\***\*\** |
| **<実証従事者実数>**　計 名**<所属機関実数>**　計 機関 | **<本課題に係る経費総額***（一般管理費・消費税を含む）***>　合計　,　　　千円** |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページと同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |
| **＜１．実証事業の概要・目的＞　*＊２ページ以内*** |
| *(1) 関連する国内外の状況及び本事業領域の動向等、実証事業を提案するに至った背景について具体的かつ簡潔に記載すること。**(2)本実証の位置づけ等を明確にすることによって、①課題設定の適切性（本事業の目的を的確に把握したうえで課題を設定しているか、課題解決に技術的意義はあるか、課題に対しての事前検証が十分か）、②政策的意義（対策強化につながるか、対策コストの低減につながるか等、温暖化対策施策を推進する上での社会的・経済的・行政的な必要性が高いか）等の観点から、提案する技術開発・実証の必要性を明らかにすること。特に緊急に実施する必要がある場合は、根拠とともに我が国の政策目標やロードマップ等の客観的かつ具体的な理由を記載すること。**(3) 上記の背景を踏まえ、本実証全体の目的や原理・仮説、仮説提案のエビデンス、コンセプト、社会実装に向けた課題、想定されるユーザー、周辺技術の開発／整備の必要性、平行して開発されている競合事業の開発状況、開発事業に関する他社の特許の有無、規制、認証及び社会受容性への検討・対応状況を記載すること。**※　最終的に目指す事業が求められる背景を説明した上で、その事業・サービスの内容を具体的に記載すること。**※　求められる事業・サービスの内容は現在どのような形で実現しているのか、現行の方法の限界、課題はどこにあるのかを記載すること。**※　必要に応じて図表･写真等を使用して詳細に記載すること。**※　略号は最初に使用する際 Full nameを併記し、以降略号を使用すること。**※　専門用語や業界用語は注釈番号を付け、各項目末尾に説明文を簡潔に示すこと。**（4）事業・サービスの分析とそれらが上市された際の波及効果。**※　目指す事業・サービスの新規性、優位性について、既存、競合及び類似の事業・サービスと比較して具体的に記載すること。**※　目指す事業・サービスがもたらす経済的影響について、市場の規模・成長性、事業規模、市場シェア、波及効果などの視点から具体的に記載すること。**※　目指す事業・サービスがもたらす社会的影響について、国民生活、環境に与える影響などの視点から記載すること。**※　また、実証事業及びその後の上市において予想されるリスクとその対応策についても具体的に記載すること。* |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページと同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |
| **＜２．実証の内容と実証スキーム＞　*＊２ページ以内*** |
| 【**実証の内容**】*本事業において重要となる開発・実証要素を３つ以内で選び、A1, A2, A3として、解決すべき課題、それに対する取組方針及びその進捗状況等を記載ください。それぞれ社会実装に十分なレベルに到達する時期を記載してください（例：○○年社会実装見込）。また、開発・実証要素を統合し機能を発現するシステムについてBのシステム統合で示し、社会実装に向けた実証の具体的な内容をCの実証で記載するとともに、目指すべき社会実装に関する計画をDとしてください。**A1. 【実証要素名】**解決すべき課題とこれに対する取組方針（別ページの年度別実証内容の総括）**A2. 【実証要素名】**解決すべき課題とこれに対する取組方針（別ページの年度別実証内容の総括）**A3. 【実証要素名】**解決すべき課題とこれに対する取組方針（別ページの年度別実証内容の総括）**その他の実証要素**重要な実証要素が4つ以上ある場合は、【実証要素名】をA4から付して記し、その内容を記載してください。**B. 【システム統合】**開発・実証要素を統合し、機能を発現するシステムを構築するための解決すべき課題とこれに対する取組方針**（別ページの年度別実証内容の総括）（本実証にシステム統合が発生しない場合はその旨記載してください）**C. 【実証】**実証の具体的な内容と解決すべき課題に対する取組方針（別ページの年度別実証内容の総括）**D. 【社会実装】*　*実証した事業等に関する社会実装計画の策定方針*【**実証スキーム**】 *本実証事業のスキームや実証事業の全体像について、次の内容を具体的に記載してください。①従来のスキームに対する変更・改良点②研究施設・実証場所③コスト目標や実証スケジュールに関するリスク④危険性や安全対策に関する留意事項⑤各種実証要素を本件実証の場所以外での地域モデルとして統合した場合の適合性や課題**※ 論理的かつ簡潔な記述を心掛け、冗長な記述は避けること。また、高度な専門用語や特定の分野で用いる略号・略称には、必ず注釈を入れること。**※ 適宜図表を挿入して構わない。ただし、図等をオブジェクトとして貼り付ける場合、ファイル容量を抑えるよう留意すること* |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページと同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |
| **＜３．実施期間中における実証の目標と内容＞　*＊２ページ程度*** |
| *以下の表に、実施期間中に本実証が直接的に達成する目標（CO2削減効果や導入件数等重要な指標）について具体的かつ定量的に（数値で）記載し、当該実証の内容と現状について、実証事業全体及び各要素（A4以降も含めて）に分けて記載すること。また、課題全体の目標と各要素の目標の関係をわかりやすく説明すること。*

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **実証項目名称** | **当該項目の現状** | **令和７年度の目標** | **令和７年度の技術開発・実証内容** |
| **全体** | *実証事業全体として開発・実証する内容を端的に記載してください。* | *・技術開発・実証事業全体の応募時の準備状況（既存の類似事業との比較等）について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。* | *・技術開発・実証事業全体としての目標について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。* | *・実施予定の技術開発・実証事業内容について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。* |
| **A1** | *開発・実証要素A1の要素名を記載してください。* | *・各要素の応募時の準備状況（既存の類似事業との比較等）について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。（以下同様）* | *・各要素の目標について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。（以下同様）* | *・実施予定の各要素内容について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。（以下同様）* |
| **A2** | *開発・実証要素A2の要素名を記載してください。**※なければ消去してください。* |  |  |  |
| **A3** | *開発・実証要素A3の要素名を記載してください。**※なければ消去してください。* |  |  |  |
| **B** | *システム統合の内容を端的に記載してください。* |  |  |  |
| **C** | *実証の内容を端的に記載してください。* |  |  |  |
| **D** | *社会実装計画の策定について記載してください。* |  |  |  |

 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページと同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |
|

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **令和８年度の目標** | **令和８年度の技術開発・実証内容** | **令和９年度の目標** | **令和９年度の技術開発・実証内容** |
| **全体** | *・技術開発・実証事業全体としての目標について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。* | *・実施予定の技術開発・実証内容について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。* | *・技術開発・実証事業全体としての目標について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。* | *・実施予定の技術開発・実証内容について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。* |
| **A1** | *・各要素の目標について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。（以下同様）* | *・実施予定の各要素の技術開発・実証内容について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。（以下同様）* | *・各要素の目標について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。（以下同様）* | *・実施予定の各要素の技術開発・実証内容について、具体的かつ定量的に（数値で）記載してください。（以下同様）* |
| **A2** |  |  |  |  |
| **A3** |  |  |  |  |
| **B** |  |  |  |  |
| **C** |  |  |  |  |
| **D** |  |  |  |  |

 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページと同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |
| **＜４．実証の全体スケジュール＞　*＊２ページ以内*** |
| *・以下の表を参考に、上述の「実証の目標」を達成するための題目とマイルストーン（期間途上での達成度の判断基準と時期）を含めた、タイムスケジュールの大枠を示してください。**なお、スケジュールの各行は実証項目ごとに記載してください。**・表と対応するように、本文中に計画の詳細を記載ください。* |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **<実証事業代表者氏名>** | 　 |
| **＜５．実証事業の実施体制＞　*＊１ページ以内*** |
| *(1) 実証事業の実施体制について、各実施者が実施する要素及び分担業務を、関連した分野の知見・過去の業績とともに簡潔に記載すること。なお、実証フィールド提供者等の共同実施者以外の主要な関係者がいれば、協力者として記載してください。**（2）税の滞納の有無について記載すること。**※実証事業代表者が所属する機関等が以下要件を満たすことを条件とします。**a.当該分野に関する技術開発力等の技術基盤を有すること。* *b.経営基盤として原則として以下に該当しないこと。**・破産、再生手続開始、会社整理開始又は会社更生手続開始の申し立てを受けて、又はしている。* *c.技術開発・実証成果を実施できる体制があること。* *d.技術開発・実証を当該機関が実施するにあたり、技術開発・実証上のリスクを当該機関に対する出資者が理解し、出資比率に基づく責任分担等を明確にできること。**共同実施者**代表者**（実証総括）**○○実証の取りまとめ実績あり**○○分野について○年間の業務実績事業終了後の実装製品化・事業を担当**（Ａ）社**（Ｂ）社**（Ｃ）大学**（Ｄ）市**（製品Ｂの開発）**○○分野について○年間の業務実績あり**共同実施者**（製品Ｃの開発）**○○分野について○年間の業務実績あり**協力者**（実証フィールドの提供）**○○の実証に適した○○地区を**実証フィールドとして提供* |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページと同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<実証事業代表者氏名>** | 　 |
| **＜６．社会実装計画＞　*＊３ページ以内*** |
| *以下の項目について提案時において想定あるいは計画している内容を記載すること。必要な場合は最後に参考資料として記載すること（本文中に例えば「○○に関する詳細は参考資料○を参照」と記載すること）。*1. *社会実装を担う事業者*

*・本事業で実証した事業・サービス等の社会実装を担う事業者名を記載してください。**・社会実装を担う事業者は、実証事業代表者もしくは共同実施者とし、これ以外の事業者が社会実装を担当する場合は、当該事業者の、事業化を実施する旨の文書を参考資料として添付してください。*1. *社会実装の実施体制*

*・社会実装に必要な製品・システム等の製造、設置・施工等、保守・メンテナンス、及び営業活動について、それぞれを担当する事業者全体の体制を図表等で記載してください。**・社会実装に必要な製品・システム等の製造拠点、その他の事業拠点を図表中に記載してください。**・社会実装に必要な製品・システム等の全国への販売・展開が事業開始年度時点で難しい場合は、その拡大計画についても補足してください。*1. *社会実装に向けたスケジュール及びその内容*

*・社会実装に必要な製品・システム等の製造、設置・施工等、保守・メンテナンス、及び営業活動について、いつから、どのように実施するのか、具体的にロードマップとして記載してください。**・サプライチェーンの構築等が社会実装に不可欠な場合は、その具体的な内容を記載してください。*1. *社会実装計画の目標*

*・以下の表に、事業開始年度、2030年度、2040年度、2050年度における対象市場規模、製品・システム等の想定事業規模（例：目標事業数、目標累計事業数）、目標事業価格（設置・施工等が必要な場合はその価格を含む）、保守・メンテナンス価格を記載してください。**・可能な場合は従来品、競合品等の価格も記載してください。**・将来の市場規模については、その根拠も記載してください。*

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| *年度* | *２０●●（事業開始年度）* | *２０３０* | *２０４０* | *２０５０* |
| *市場規模(台）* |  |  |  |  |
| *目標事業台数(台）* |  |  |  |  |
| *目標累計事業台数(台）* |  |  |  |  |
| *目標事業価格(円/台)* |  |  |  |  |
| *目標保守・ﾒﾝﾃﾅﾝｽ価格(円/台）* |  |  |  |  |

1. *社会実装のための資金計画*

*・社会実装に必要な製品・システム等の製造、設置・施工等、保守・メンテナンス、及び営業活動を行う事業者の資金計画（民間資金の調達を含む）を具体的に記載してください。*1. *購入者（使用者）等における投資回収年数*

*・製品・システム等の購入者（使用者）等における事業年度、2030年度、2040年度、2050年度の投資回収年数を、具体的に根拠も含めて記載してください。*1. *社会実装の判断基準*

*・本実証事業の実施期間中及び事業終了後において、社会実装施策を実施するか否かを判断する基準、項目等があれば、その内容を具体的に記載してください。**・それらの判断基準をクリアするための対応策を具体的に記載してください。**・それらの判断基準等が特に必要ない場合は、その旨を記載してください。*1. *社会実装における課題・リスク*

*・社会実装に至るまでに必要な過程における製品・システム等のスケールアップや量産・水平展開等における課題があれば、その対応策も含めて具体的に記載してください（無い場合は「○○に関する課題は無い」と記載してください）。**・想定される社会実装における課題・リスク（製品・システム等の価格、法規制、工場立地場所、サプライチェーンの構築、資金調達等）等があれば、その対応策も含めて具体的に記載してください（無い場合は「○○に関する想定される課題・リスクは無い」と記載してください）。*1. *社会実装に関する補足情報*

*ア．実証事業を考えるに至った経緯（動機）**・本事業に応募し、社会実装を目指した背景等について具体的に記載してください（特に、社内等で、起点となった方の部署名や役職[例：新規事業開発部門、執行役員]が把握できるように、具体的に記載）。**・事業者における事業計画等に基づき、どの様な背景で開発・実証に取り組み、社会実装を目指すに至ったのか記載してください。**イ．社会実装が成功すると考える理由**以下を具体的に記載ください。**・想定ユーザーが有する（または今後有することになると見込まれる）重要な課題**・前項の課題が重要な課題であると判断する理由（可能な限り、市場調査結果等、客観的な内容を記載ください）**・課題に対して本実証事業で検証する施策やソリューションの提供する価値（価格または性能の少なくともいずれかを記載ください）**・その価値を含め、価格及び性能に関する競合との比較（以下の表を参考に記載ください。必要に応じて列の追加・削除を行ってください）**※新規性が高く、競合が実質存在しないため、以下の表の記入が困難な場合は記入不要です。その場合、市場創出可能性を判断できるように、活動内容、対象者、時期、回数等を具体的に記載ください。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| *指標名* | *本開発・実証対象* | *競合A* | *競合B* |
| *価格* | *達成すべき目標値を記載* | *公開情報等から記載**（妥当性を判断できるように、可能な限り、出典を記載ください）* | *公開情報等から記載**（妥当性を判断できるように、可能な限り、出典を記載ください）* |
| *性能* | *同上* | *同上* | *同上* |

*・3C分析、SWOT分析、4P戦略、バリューチェーン分析、ビジネスモデルキャンバスなどのツールを使った分析があれば記載ください（各ツールの詳細に関してはWeb検索などでご確認ください）。* |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページ同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |
| **＜７．ＣＯ２削減効果＞　*＊２ページ以内*** |
| 1. *提案課題の対象とする事業が実用化・製品化され実装した場合の事業（導入）年度（20XX年度）、2030年度、2050年度におけるエネルギー起源CO2の削減効果（社会的に当該事業が実装した場合と、本事業が行われない場合を比較し、実装した場合に期待されるCO2削減量、t-CO2/年）を詳細な計算根拠（仮定した実装率・代替率等）及び出典とともに記載すること。*

*また、事業（導入）年度（20XX年度）、2030年度、2050年度までの（当該年度を含む）各時点でのエネルギー起源CO2の削減効果の総和（t-CO2）も記載すること。提案課題終了後については、第三者による実装を過大に想定する等、根拠が不十分である仮定は認められず、CO2削減量はゼロとして審査されます。CO2削減量の試算に当たっては、地球温暖化対策地方公共団体実行計画（区域施策）策定マニュアル（※１）、地球温暖化対策事業効果算定ガイドブック＜補助事業申請用＞（※２）等を参考にしてください。**※１;* [*https://www.env.go.jp/policy/local\_keikaku/data/manual\_main\_202404.pdf*](https://www.env.go.jp/policy/local_keikaku/data/manual_main_202404.pdf)*※２: http://www.env.go.jp/earth/ondanka/biz\_local/gbhojo.html**図　CO2削減量の試算方法の類型パターン**(2)提案課題において事業年度（20XX年度）、2030年度、2050年度に期待されるCO2削減コストを記載すること。**なお、CO2削減コストについては、以下の例を参考に、算出根拠が分かるように記載してください。**【記載例】**■CO2排出削減量：当該年度（事業年度（20XX年度）、2030年度、2050年度の）までに導入・販売される見込み件数に対し、製品単体の単年度削減量で計算した値としてください。**■累積CO2排出削減量：当該年度までの****累積****販売見込量×製品の単年度削減量×耐用年数（ただし、製品の販売時期によって過大に算出されないようご留意ください。）**■削減コスト(円/tCO2)：当該年度****断面****において、開発品の実装によって見込まれる1台あたりの製品価格（=目標販売価格）÷CO2削減量（開発品1台あたりの単年度削減量×耐用年数）* |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページ同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |
| **＜８．本実証事業の事前準備状況・関連技術開発＞　*＊２ページ以内*** |
| 1. *実証事業に用いる機器・システムの基盤となる次の事項について、具体的に記載してください。　　①要素技術の特性や機器・システムの実現性に関する既往研究や内部資料の有無、類似研究の整理状況　　②試験やモデリング・シミュレーションによる性能やコストの検証状況　　③要素技術の試作品やそれらを機器・システムとして統合したプロトタイプの有無やそれを用いた実験・試　　　験、データ取得の状況。*

*④本提案と競合する技術の開発動向について詳細に記載するとともに、本提案との比較を行なうこと。**(2) 本実証事業を提案するに当たって実施した事前の調査検討や前段階となった実証事業について、その技術開発・実証資金制度名、技術開発・実証課題名、概ねの技術開発・実証経費額、調査技術開発・実証の内容、得られた成果、中間評価、事後評価の結果、実装実績、CO2排出削減効果等を具体的かつ簡潔に記載すること。また、関連技術開発（技術開発の連携や成果の共有等、関係の大きい技術開発）・実証についても、同様に記載すること。**（例）「○○に関する技術開発」（○○省○○事業、2008-2010、約○○百万円／年）において、○○の開発を行い、事後評価の結果はA評価であった。今回提案する技術開発課題では、そこで開発した技術をベースに、○○の観点から…　。**（3）その他、本課題を実施する上で競合するスキームの状況／本提案の優位性、開発技術・実証の展開、情報発信の実績、安全性、論文・特許・その他実績等、PRしたいことを、適宜、図表を用いながら自由に記載してください。* |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページ同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |
| **＜９．本事業以外の資金援助の有無と本事業との関連性（申請中を含む）等＞** |
| *(1) 実証事業代表者が中心になって事業を実施しているもので、国内外含め現在、別の助成制度（科学技術開発費補助金、科学技術振興調整費、他の特殊法人等の補助金等）による助成を受けて、又は兼業や外国の人材登用プログラムへの参加をしているか。また、申請中の事業があれば、①助成等の制度名、②具体的テーマ名、③事業期間、④金額（直近の単年度あたり）、⑤関連性のある事業の場合に本提案とどう仕分けされるのか、⑥実証事業代表者のエフォート、を記入すること。**(例)○○省○○事業、「○○に関する実証事業」、2011-2013、約○○百万円／年　エフォート○○％、○○を事業目的としており、本提案とは△△の点で関連性があるものの、上記事業は主に□□を対象としており、今回の提案は▲▲を対象としていることから仕分けされるものである。**(2）正しい報告が行われなかった場合は、採択を取り消すことがある。* |
| **＜１０．経費所要額（実証事業の実施に必要な金額を記載すること）＞** |
| *(1) 提案に応じて記載のこと。また、実証事業の実施期間を通して、事業計画に即した経費を年度毎に記載のうえ、全体の所要額を合計の欄に記載すること。**(2) 翌年度の事業費は当該欄に記載の金額を基本の額とする。採択決定後に変更する場合は、原則として年度毎に実施する中間評価において申請書を提出し承認を得る必要がある。**(3) 年度毎の要求額が単年度の予算額の上限を超えないように注意すること。*　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（金額単位：千円）*※****委託事業費は税込み****で記載してください。また、概要資料と整合が取れるように記載してください。**※１事業あたりの単年度の予算額は1000万円*

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 令和７年度 | 令和８年度 | 令和９年度 | 合計 |
| **委託事業費** |  |  |  |  |

 |

*※本頁は原則として１頁に収めること。また、原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　（金額単位：千円） | *※申請内容に合わせて明細を記入し、不要な表は削除してください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |
| ＜経費（直接費）の明細＞ |
| 年度 | 1. 人件費
 | ②業務費（諸謝金・会議費・旅費） |
| 事　　　項 | 金　額 | 事　　　項 | 金　額 |
| 令和７ | ＜人件費＞　　　　　　　　　　計 |  | ＜諸謝金＞　　　　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  | *赤字は記入例です。提出時に削除してください。* |  | *検討会委員謝金* |  |
|  | *A1○○に係る人件費* |  |  |  |
|  | *A2○○に係る人件費* |  |  |  |
|  | *A3○○に係る人件費* |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | ＜会議費＞　　　　　　　　　　　計 |  |
|  |  |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  | *検討会開催に係る飲料* |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | ＜旅費＞　　　　　　　　　　　　計 |  |
|  |  |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  | *打ち合わせに係る旅費* |  |
|  |  |  | *実証地移動に係る旅費* |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | 人件費合計 |  | 業務費合計 |  |

*※本頁は原則として１頁に収めること。また、原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　　　　　　（金額単位：千円） | *※申請内容に合わせて明細を記入し、不要な表は削除してください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |
| ＜経費（直接経費）の明細＞ |
| 年度 | 1. 業務費（消耗品費・借料及び損料）
 | ②業務費（雑役務費・外注費） |
| 事　　　項 | 金　額 | 事　　　項 | 金　額 |
| 令和７ | ＜消耗品費＞　　　　　　　　　　計 |  | ＜雑役務費＞　　　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  | *○○機試作品* |  | *○○の設計経費* |  |
|  | *○○開発実験部材* |  | *○○の分析経費* |  |
|  | *○○の実験に要する消耗実験器具* |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜借料及び損料＞　　　　　　　　計 |  | ＜外注費＞　　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  | *○○のリース料* |  | *○○部品の加工費用* |  |
|  | *A1.○○開発に係る△△の設備使用料* |  | *○○建設工事費* |  |
|  | *○○のライセンス料金* |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | 業務費（消耗品費・借損料）合計 |  | 業務費（雑役務費・外注費）合計 |  |

*※本頁は原則として１頁に収めること。また、原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　　　　　　（金額単位：千円） | *※申請内容に合わせて明細を記入し、不要な表は削除してください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |
| ＜技術開発・実証経費（直接経費）の明細＞ |
| 年度 | ②業務費（その他） | ③共同実施費・一般管理費 |
| 事　　　項 | 金　額 | 事　　　項 | 金　額 |
| 令和７ | ＜賃金＞　　　　　　　　　　　　計 |  | ＜共同実施費＞　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  | *データ解析補助* |  | *A1○○開発に係る共同実施費（△△社）* |  |
|  | *現地調査* |  | *A2○○開発に係る共同実施費（××社）* |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜通信運搬費＞　　　　　　　　　計 |  |  |  |
|  | **【主な内訳】** |  |  |  |
|  | *インターネット使用料* |  |  |  |
|  | *電話料* |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜光熱水費＞　　　　　　　　　　計 |  |  |  |
|  | **【主な内訳】** |  |  |  |
|  | *○○設備電気料金* |  |  |  |
|  | *○○実験の水道料金* |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜印刷製本費＞　　　　　　　　　計 |  |  |  |
|  | **【主な内訳】** |  |  |  |
|  | *報告書製本費* |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | <一般管理費>　　　　　　　　　　計 |  |
|  | 業務費（その他）合計 |  | 共同実施費・一般管理費合計 |  |

*※本頁は原則として１頁に収めること。また、原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　（金額単位：千円） | *※申請内容に合わせて明細を記入し、不要な表は削除してください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |
| ＜技術開発・実証経費（直接費）の明細＞ |
| 年度 | 1. 人件費
 | ②業務費（諸謝金・会議費・旅費） |
| 事　　　項 | 金　額 | 事　　　項 | 金　額 |
| 令和８ | ＜人件費＞　　　　　　　　　　計 |  | ＜諸謝金＞　　　　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | ＜会議費＞　　　　　　　　　　　計 |  |
|  |  |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | ＜旅費＞　　　　　　　　　　　　計 |  |
|  |  |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | 人件費合計 |  | 業務費合計 |  |

*※本頁は原則として１頁に収めること。また、原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　　　　　　（金額単位：千円） | *※申請内容に合わせて明細を記入し、不要な表は削除してください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |
| ＜技術開発・実証経費（直接経費）の明細＞ |
| 年度 | 1. 業務費（消耗品費・借料及び損料）
 | ②業務費（雑役務費・外注費） |
| 事　　　項 | 金　額 | 事　　　項 | 金　額 |
| 令和８ | ＜消耗品費＞　　　　　　　　　　計 |  | ＜雑役務費＞　　　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜借料及び損料＞　　　　　　　　計 |  | ＜外注費＞　　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | 業務費（消耗品費・借損料）合計 |  | 業務費（雑役務費・外注費）合計 |  |

*※本頁は原則として１頁に収めること。また、原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　　　　　　（金額単位：千円） | *※申請内容に合わせて明細を記入し、不要な表は削除してください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |
| ＜技術開発・実証経費（直接経費）の明細＞ |
| 年度 | ②業務費（その他） | ③共同実施費 |
| 事　　　項 | 金　額 | 事　　　項 | 金　額 |
| 令和８ | ＜賃金＞　　　　　　　　　　　　計 |  | ＜共同実施費＞　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜通信運搬費＞　　　　　　　　　計 |  |  |  |
|  | **【主な内訳】** |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜光熱水費＞　　　　　　　　　　計 |  |  |  |
|  | **【主な内訳】** |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜印刷製本費＞　　　　　　　　　計 |  |  |  |
|  | **【主な内訳】** |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | <一般管理費>　　　　　　　　　　計 |  |
|  | 業務費（その他）合計 |  | 共同実施費・一般管理費合計 |  |

*※本頁は原則として１頁に収めること。また、原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　（金額単位：千円） | *※申請内容に合わせて明細を記入し、不要な表は削除してください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |
| ＜技術開発・実証経費（直接費）の明細＞ |
| 年度 | ①人件費 | ②業務費（諸謝金・会議費・旅費） |
| 事　　　項 | 金　額 | 事　　　項 | 金　額 |
| 令和９ | ＜人件費＞　　　　　　　　　　計 |  | ＜諸謝金＞　　　　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | ＜会議費＞　　　　　　　　　　　計 |  |
|  |  |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | ＜旅費＞　　　　　　　　　　　　計 |  |
|  |  |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | 人件費合計 |  | 業務費合計 |  |

*※本頁は原則として１頁に収めること。また、原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　　　　　　（金額単位：千円） | *※申請内容に合わせて明細を記入し、不要な表は削除してください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |
| ＜技術開発・実証経費（直接経費）の明細＞ |
| 年度 | ②業務費（消耗品費・借料及び損料） | ②業務費（雑役務費・外注費） |
| 事　　　項 | 金　額 | 事　　　項 | 金　額 |
| 令和９ | ＜消耗品費＞　　　　　　　　　　計 |  | ＜雑役務費＞　　　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜借料及び損料＞　　　　　　　　計 |  | ＜外注費＞　　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | 業務費（消耗品費・借損料）合計 |  | 業務費（雑役務費・外注費）合計 |  |

*※本頁は原則として１頁に収めること。また、原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　　　　　　（金額単位：千円） | *※申請内容に合わせて明細を記入し、不要な表は削除してください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |
| ＜技術開発・実証経費（直接経費）の明細＞ |
| 年度 | ②業務費（その他） | ③共同実施費 |
| 事　　　項 | 金　額 | 事　　　項 | 金　額 |
| 令和９ | ＜賃金＞　　　　　　　　　　　　計 |  | ＜共同実施費＞　　　　　　　　計 |  |
|  | **【主な内訳】** |  | **【主な内訳】** |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜通信運搬費＞　　　　　　　　　計 |  |  |  |
|  | **【主な内訳】** |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜光熱水費＞　　　　　　　　　　計 |  |  |  |
|  | **【主な内訳】** |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | ＜印刷製本費＞　　　　　　　　　計 |  |  |  |
|  | **【主な内訳】** |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  | <一般管理費>　　　　　　　　　　計 |  |
|  | 業務費（その他）合計 |  | 共同実施費・一般管理費合計 |  |

*※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページ同様、右上に代表者氏名を記してください。原則としてすべて税込みで記載すること。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 委託事業　　　　　　　　　（金額単位：千円） | *※委託事業に係る上記経費を執行する機関ごとに表にまとめてください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |

|  |
| --- |
| 代表者： |
| 経費項目 | 実施に伴う経費　金額(千円） |
| 費目 | 細分 | 実施期間合計 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 主な内訳 |
| 人件費 | 人件費 |  |  |  |  |  |
| 業務費 | 諸謝金 |  |  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |  |
| 借料及び損料 |  |  |  |  |  |
| 雑役務費 |  |  |  |  |  |
| 外注費 |  |  |  |  |  |
| その他(諸経費） |  |  |  |  |  |
| 一般管理費 | - |  |  |  |  |  |
| 合計 | - |  |  |  |  |  |

*※共同実施費の内訳を共同実施者毎に記載してください。表は共同実施者毎に追加してください。*

|  |
| --- |
| 共同実施者： |
| 経費項目 | 実施に伴う経費　金額(千円） |
| 費目 | 細分 | 実施期間合計 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 主な内訳 |
| 人件費 | 人件費 |  |  |  |  |  |
| 業務費 | 諸謝金 |  |  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |  |
| 借料及び損料 |  |  |  |  |  |
| 雑役務費 |  |  |  |  |  |
| 外注費 |  |  |  |  |  |
| その他(諸経費） |  |  |  |  |  |
| 一般管理費 | - |  |  |  |  |  |
| 合計 | - |  |  |  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *※本頁が複数ページにわたる場合は、本ページ同様、右上に代表者氏名を記してください。* | **<実証事業代表者氏名>** |  |
| **＜論文・特許等の知的財産権・その他実績＞ *＊１ページ以内*** |
| 氏名・機関名 | 業績(著者名・論文タイトル等)・広報等の実績 | 備考 |
| *例**【XX株式会社】**環境　守**自然 花子**【YY株式会社】**山田　豊**【ZZ大学】**太陽　光* | *(1)本提案に関わる業績・広報の実績のみを報告すること。実証事業機関毎に別葉にせず、代表事業者から共同実施者の順に各実証事業機関の業績を続けて記載すること。実証事業機関の業績・広報欄には、必要に応じて本提案の基礎となる特許、製品名、建築物名などを記載しても良い。**(2) 実証事業機関の実績の下に当該機関に所属する実証事業者の氏名全てを記入し、実証事業者毎に、業績を直近のものから過去に遡って、上から順に記載すること。記載事項がない場合は、「特になし」と記入すること。**(3) 実証要素の特性や最終的な機器・システムの実現性に関する近年の重要な発表論文又は特許等の知的財産権について記載し、本技術開発・実証との関係性について説明すること。**(4) 論文の場合、著者名、論文タイトル、雑誌名、発表年、巻・号、ページ、査読の有無の順を基本とすること。**(5) 書籍の場合、著者名、書名、出版社、発行年の順を基本とすること。特許等の知的財産権の場合はこれに準じること。**(6) 著者名が４名以上の場合は、et al.をつけ、その他の共著者名を省略しても構わない。**(7) 特許等の知的財産権については、取得又は出願済みのものについて記載すること。記載できる範囲内での記載としても構わない。**(8) 論文、特許等の知的財産権の他、関連技術の官公庁・民間等における採用・導入実績等についても、論文・特許等の知的財産権がない場合はとりわけ、記載すること。* |  |
| **＜デコ活等への参加状況＞** |
| 1. 2050年カーボンニュートラルに向けた温室効果ガスの排出削減目標の設定

*2050年又はそれ以前のカーボンニュートラル達成（Scope1+2）など、申請者が温室効果ガスの排出削減目標を設定している場合は、当該目標が記載されたウェブページURLまたは資料を添付してください。*1. デコ活応援団（官民連携協議会）への参画有無

*参画　あり / なし*1. デコ活宣言の実施有無

*宣言　あり / なし* |
| **＜その他参考資料＞** |
| *提案内容は上記の各項に記載することを基本とする。そのため参考資料は冗長・過多にならないよう留意し、関係の薄い資料は掲載しないこと。* |